

デスクトップ仮想化

2013年3月14日 Charlie Williams, マーケティング担当重役

デスクトップ仮想化

– By 2X クラウドコンピューティング チーム

デスクトップ仮想化が、どのように業績を向上させることができるか

仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI) は、クラウドコンピューティングと仮想化テクノロジーの重要な側面です。サーバー仮想化は、サーバーリソースを利用しますが、デスクトップ仮想化では、企業が効率的なビジネスプロセスと低コストを管理する仮想デスクトップを作成することができます。強力な RDP サービスを使うことにより、この技術革新を活用して、ビジネススタイルを刷新することが可能です。

デスクトップ仮想化とは？

デスクトップ仮想化は、デスクトップ画面を仮想的に拡張して、複数のアプリケーション、プラットフォーム及び OS を実行するプロセスと定義することができます。コストを削減しながら、特定の機能や環境を容易に使用するために、コンピューティングパワーと物理マシンのメモリーを分割する、強力なアプリケーションが使われます。仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI) を使うと、企業は、高度に拡張可能な IT ソリューションを作成するために既存のインフラストラクチャを活用する柔軟性を持つことができます。

VDI の必要性

今日、企業は IT の需要を満たすのが大変な時期に直面しています。テクノロジーの急激な進化、ビジネスプロセスの速度、データストレージの要件など、すべてが、企業が既存のリソースで競争力を維持することを難しくしています。企業の IT 予算の大部分が IT 管理とサポートに支配されているのは、興味深いことです。大企業では、数千のコンピューティングリソースを管理しますが、これは大変困難な作業です。例えば、一部の従業員が会社の 2 台または 3 台の異なるラップトップや端末を使用しています。ラップトップを仮想デスクトップに交換することにより、企業はインフラ費用で莫大な金額を節約することができます。デスクトップ仮想化は、マルチタスクのリソースの拡張を可能にします。従業員は、堅固な RDP のツールを使い、高性能のモバイルガジェットを通して、仮想デスクトップにアクセスすることができます。更に、仮想デスクトップは、BYOD 環境を容易なものにします。従来のインフラストラク

チャのセットアップでは、ネットワークの安全性がもう一つの懸念です。 VDI 環境では、ネットワークの安全確保は簡単です。

どのように仮想デスクトップが作成されるか？

VDI 設定は、3 種類の方法で作成されます。

1. セッションベースの VDI
2. VM ベースの VDI (共有イメージ)
3. VM ベースの VDI (パーソナルイメージ)

ターミナルサービスと同様に、セッションベースの VDI では、ユーザーがサーバー上で実行される OS 内のマルチユーザーオプションを利用することができます。サーバーリソースがユーザーによって共有される一方で、別のセッションがそれぞれの活動を分離するために作成されます。シンクライアント技術が効果的にこのモデルで使用されます。

VM ベースの VDI 設定も、サーバーリソースを使います。しかし、同じ OS を使う代わりに、それぞれの仮想マシンは専用の OS インスタンスを持っています。専用の CPU とメモリーリソースは、それぞれの仮想マシンにより高い効率を提供します。

デスクトップ仮想化のもう一つのタイプは、VM ベース VDI (パーソナルイメージ) です。このモデルは、以前のものと同様に動作しますが、違いは、デスクトップユーザーのエクスペリエンスをカスタマイズするために提供している柔軟性にあります。それぞれの仮想マシンは、別の OS イメージから起動して、デスクトップ設定の保存作業を容易にしています。アプリケーションのダイレクトインストール、仮想アプリケーションのストリーミングとリモートアプリケーションの実行などのアプリケーションを展開するには、様々な方法があります。

ユーザーエクスペリエンスをカスタマイズすることは、デスクトップ仮想化やクラウドコンピューティング手法の重要な側面の一つです。それは、様々な方法で行うことができます。例えば、ユーザーの仮想化モデルでは、サーバー上にユーザー設定を保存します。このため、ユーザーは任意の端末からネットワークに接続して、複数のデバイス間で一貫性のあるデスクトップ体験を楽しむことができます。仮想デスクトップインフラストラクチャの主要な関心事の一つは、異なるサーバー上にあるデータの動的なストレージです。ストレージソリューションを監視することが困難となります。データの仮想化モデルでは、ユーザーがこの課題を克服することが可能となります。このモデルを使用して、ファイルを検索し、データを効果的に同期させることができます。

VDIが企業に提供するもの

直感的な VDI のセットアップは、企業に莫大な利益を提供します。

まず、第一に、所有コスト (TCO) を減少させます。仮想デスクトップを作成することで、プロジェクトに必要なマシンの数を削減することができます。また、単一マシンを複数のタスクに使用可能です。第二に、VDI は集中管理システムを提供します。ビジネスプロセスを統合することにより、企業が単一のダッシュボードから全体の事業活動を監視する柔軟性を享受します。第三の利点は、依存状態の最小化です。VDI の設定では、ハードウェアとソフトウェア間にはボンディングがありません。アプリケーションは、OS やプラットフォームに関係なく、任意のマシンで実行されます。ネットワークに接続するために、Windows, MAC または Linux を使うことができます。第四として、VDI はビジネスプロセスに俊敏性をもたらします。アプリケーションは、より早い速度で展開されます。任意の更新やパッチは、効果的にすべてのマシンに配備されます。最後に、ネットワークセキュリティが、非常に優先されています。

これらすべての利点を利用するためには、強力な VDI アプリケーションが必要です。

[2X Software](#) は、仮想デスクトップとアプリケーションの公開、リモートアクセスと企業モビリティにおける世界的なリーダーです。会社の製品ラインナップには、受賞履歴のある [2X ApplicationServer XG](#) があり、単一のソフトウェアパッケージで、プラットフォームに依存しない仮想デスクトップ、アプリケーション公開及び統合されたシンクライアント管理を提供します。 [2X Application Server XG](#) で、仮想デスクトップとアプリケーションのシームレスな公開を可能にします。 [2X Application Server XG をダウンロードして、デスクトップ仮想化のパワーを解放してください!](#)